

「まちづくりを意識した講座とは」 ～ワールド・カフェの体験を通して～

〈ねらい〉

ワールド・カフェの体験を通して府中市が目指すまちづくりを意識した講座について考える。

本日のこれからの流れ

1
ワールド・
カフェって?

2
ワールド・カフェ
スタート

3
全体共有

「まちづくりを意識した講座とは」

1

「ワールド・カフェ」って？



「ワールド・ドカフェ」の標準的なプロセスを学びましょう

ワールド・カフェ

カフェで語り合うような雰囲気の中で、メンバーを替えながら対話を重ねる手法。結論や答えを特に求めず、参加者同士がしっかりと意見や情報の交換を行うことができ、全体の共有度が高くなる。



堀公俊, 加留部貴行 / 著『教育研修ファシリテーター』日本経済新聞出版社より

ワールド・カフェの標準的なプロセス

第1ラウンド

20分～30分

テーマについて
探求する

4人ずつテーブルに座って、問いについて話し合う。

第2ラウンド

20分～30分

アイデアを
他花受粉^{※1}する

各テーブルに1名のホストだけを残して、他のメンバーは旅人^{※2}として別のテーブルに移動する。新しい組み合わせになったので、改めて自己紹介し、ホストが自分のテーブルでの対話の内容について説明する。旅人は自分のテーブルで出たアイデアを紹介し、つながりを探求する。

第3ラウンド

20分～30分

気づきや発見を
統合する

旅人が元のテーブルに戻り、旅で得たアイデアを紹介しあいながら対話を継続する。

全体シェア

20分～30分

集合的な発見を
収穫し、共有する

ワールド・カフェのホストがファシリテーターになって、全体で対話する。

カフェ・エチケット

- 本日のテーマに意識を集中して話し合しましょう。
- あなたの考えを積極的に話しましょう。
- 話は短く、簡潔に。
- 相手の話に耳を傾けましょう。
- とともに耳を傾けて深い洞察や問いを探しましょう。
- アイディアをつなぎあわせてみましょう。
- 遊び心でいたずら書きをしたり、絵を描いたりしましょう。

積極的に会話を楽しみましょう！

2

「ワールド・カフェ」 スタート！！

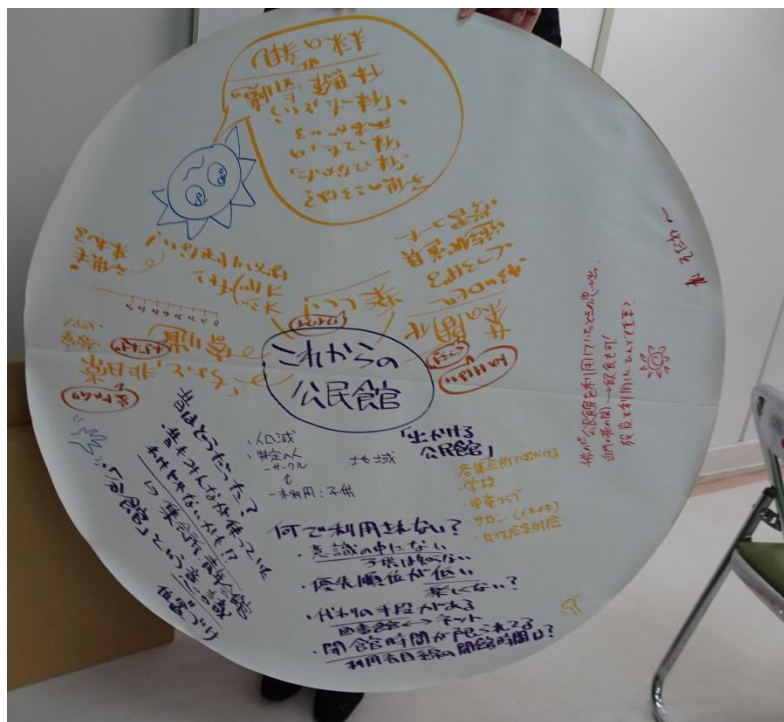


「ワールド・カフェ」体験で具体的なイメージや手がかりをつかんでみましょう

ワールド・カフェ 第1ラウンド

◆ テーマ

まちづくりを意識した講座とは



ワールド・カフェ 第2ラウンド

- ◆ テーブルホストを1人決める。 (今回は事前に出)
- ◆ 他のメンバーは「旅人」として、他のテーブルへ移動する。
- 各自、自分のテーブルでどのような会話がされたか、どのようなアイデアが出されたか説明する。
 - アイデアをつなぎ合わせていきましょう

ワールド・カフェ 第3ラウンド

◆テーブルホスト

- どんなアイデアが持たされたか

◆旅人

- 旅先からどのようなアイデアを持ち帰ったか。
 - すべてのアイデアがどのようにつながっているか。
 - どのような気づきが得られたか
- アイデアをつなぎ合わせていきましょう

ワールド・カフェ 全体セッションの前に…

◆振り返りましょう。

- 「本日のワールド・カフェで最も印象に残ったキーワード」
(今, 思いついたことでも良い。)
を記入する。



全体セッション

「ワールド・カフェ」で、皆で発見したことを収穫し、共有しましょう

ワールド・カフェ 全体セッション

- ◆ 全体で共有しましょう。
 - 各人のアイディアや考え・知恵
 - 全員に伝えたい気持ち
 - 感想や気づき
 -etc

本日の研修の振り返り

今後、実施してみようと思う講座、
取り組んでみようと思う講座等

お疲れ様でした！

ありがとうございました。



参考文献：香取一昭，大川恒／著『ワールド・カフェをやろう！』日本経済新聞出版社